**頂上のさらに上**

島の北部にあるにし山の頂上は、渡嘉敷島で最も高い海抜227メートルです。（さらに紛らわしいことに、西は沖縄の方言で北を意味しますが、標準日本語では西を意味するのです！）頂上には2か所の展望所があり、一つは西に、もう一つは東にあります。西側の方からは、座間味の群島（座間味、安室、阿嘉、慶留間、外地）を取り囲んで見え、さらに渡名喜島と粟国島、久米島も見えます。これはおそらく沖縄で最も壮観な展望の一つです。東側からは、黒島、前島、慶伊瀬島（チービシ）、そして沖縄本土が見えます。数世紀前は、ここは中国から贈り物を乗せた船と使者が沖縄本島に近づいてきたとき、一連の灯台（烽火）が合図を送る最後の場所でした。